

開催期日 平成 16 年 (2004 年) 12 月 4 日 (土)・5 日 (日) 2 日間
会場 京都府立医科大学合同講義棟 (図書館ホール) および看護学科学舎
 〒602-0857 京都市上京区清和院口寺町東入る中御霊町 410
大会事務局 京都府立医科大学医学部看護学科
 第 8 回日本健康福祉政策学会学術大会事務局 (岡山宛)
 TEL : 075-212-5442 (岡山) または 075-212-5436 (榎本)
 FAX : 075-212-5442
 E-mail : tmsmt@cmt.kpu-m.ac.jp
学術大会長連絡先 渡邊能行 TEL : 075-251-5770 FAX : 075-251-5799
 E-mail : watanabe@koto.kpu-m.ac.jp

本大会では、**敷地内禁煙**となっております。御理解と御協力をお願いいたします。

<プログラム>

	12月3日(金) エクスカージョン	12月4日(土) 学術大会1日目	12月5日(日) 学術大会2日目
午前の部		9:00 受付 9:30 総会 9:50 基調講演 ポスター展示・準備 10:30 ワークショップ(1) (同時に1)、4)、5)の3課題進行)	9:00 受付 9:30 ワークショップ(2) (同時に2)、3)、6)の3課題進行)
昼食		12:30 昼食 理事による各種委員会	11:30 昼食 座長まとめの準備時間
午後の部	13:00 集合 ~ コースに分かれて施設案内 17:00 解散 18:00 理事会	13:45 ポスター発表 テーマごとの討論 17:00 終了 18:00 懇親会	12:45 特別講演 13:45 コーラス (合唱団グラス) 14:15 シンポジウム 16:45 終了

1. 基調講演 (座長) 松本大学総合経営学部教授 仲間秀典
 「人と人とをむすぶまちづくりと健康づくり」 京都府立医科大学大学院医学研究科教授 渡邊能行
2. 特別講演 (座長) 京都府立大学人間環境学部教授 東あかね
 「成熟社会のまちづくり - 京都からの提案」 京都府立大学人間環境学部助教授 宗田好史
3. シンポジウム
 「世代をつなぎ、人をむすぶまちづくり - みんなが自分らしく、安心して暮らせるために - 」
 シンポジスト ワークショップコーディネータを中心に予定
4. ワークショップ
 1) 過疎地域におけるまちづくり・健康づくり～住み続けたい地域づくり～
 過疎地域におけるまちおこし、ネットワークについて、“まちづくり”の課題にしっかりと位置づけた住民活動の方向性、行政・専門職の役割について議論する。
 2) 人口密集地域におけるまちづくり・健康づくり
 高齢者や精神障害者、難病患者が安心して暮らせるために、都市の特徴をふまえたまちづくりのすすめ方について議論する。
 3) 安全・安心のまちづくり「高病原性鳥インフルエンザから学ぶ」

京都における高病原性鳥インフルエンザの危機管理活動を紹介するとともに、住民の視点、行政の視点から安心、安全のまちづくりについて議論する。

4) 安全・安心のまちづくり「はじめの一步」

心の病、子育て、介護の面から、誰もが安心して暮らせるためにどのようなまちづくりをしていけばよいか保健医療福祉の幅広い立場から議論する。

5) 地域社会におけるコンピュータソフトウェアを利用した健康学習の振興について

健康づくりは学習より始まる。学習教材にはいろいろあろうが、そのひとつとして非ペーパーのソフトウェアを作製したので報告する。この教材をいつでも、どこでも活用し、学習意欲を刺激して健康づくりを振興するべき環境を整える国家的政策について検討する。

6) 地域のエンパワーメントを目指した支援とは？ 国際協力活動から学ぶ part2

地域で活動する専門家にとって、地域や地域住民をエンパワーメントするための具体的な方法は悩みの種ではないだろうか。本ワークショップでは、今までの国内外の経験を持ち寄り、地域や地域住民をエンパワーメントするための具体的な方法（住民や専門家に対する教育方法・教材・評価など）について考えてみたい。

5. ポスター発表

1) 本学会にポスター発表される方は、「ポスター発表申込書」をお送りしますので、大会事務局宛 E-mail または F A X で御連絡下さい。「申込書」に必要な事項を記入し、大会事務局へお送り下さい。編集の都合上、できるだけ E-mail にてお願いいたします。

2) 本学会で発表する演題は、健康福祉の活動や政策に関する研究・調査を対象とします。

3) 発表者（共同研究者も含む）は、なるべく本学会に入会をお願いします。

4) 発表形式は、ポスターによる発表とします。

展示用に横 90cm、縦 210cm のパネルを用意しますので、画鋏等で貼れるようにして下さい。（形式は下記参照）

5) ポスター発表申し込みをされた方は、学会参加申し込みとポスター演題登録費 1,000 円の振込みを 10 月 29 日（金）までをお願いします。

**ポスター発表申し込み・抄録提出期日：平成 16 年（2004 年）9 月 30 日（木）当日消印有効
締め切り期日を厳守願います。**

6. エクスカーション 12 月 3 日（金）13:00 ~ 17:00

京都の伝統的、先駆的、特徴的な取り組みをしている施設を御案内します。__コース：全国初の京都市子ども保健医療相談・事故防止センター「京あんしんこども館」 京都市子育て支援総合センター「こどもみらい館」 散策 __コース：春日学区住民福祉協議会 喫茶型共同作業所「ジョイント・ほっと」 住民の自発的活動の推進・支援センター「ひと・まち交流館京都」 散策 __コース：全国手話研修センター 高齢者・障害者の作品展示・販売店「ぶらり嵐山」（散策） __コース：赤ちゃんからお年寄りまでが来てほっとできる家・NPO 法人ほっとスペースゆう「いずみの家」（散策） 散策：新風館 京の町家（自由行動）

参加希望者は、10 月 29 日（金）までに、はがき又は E-mail にてお申し込み下さい。お申し込みいただいた方に詳細をお送りいたします。

7. 参加費

1) 参加費 会員・専門職 2,000 円 市民 500 円

2) 演題登録費 1,000 円（ポスター発表者は御納入下さい。）

3) 懇親会費 5,000 円

12 月 4 日（土）午後 6 時から、公立学校共済組合「ホテルルビノ堀川」（京都市上京区東堀川通下長者町 TEL：075-432-6161）にて懇親会を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。なお、懇親会場も禁煙です。御理解と御協力をお願いいたします。

4) 昼食弁当代 1 食（お茶付き） 1,000 円

大学付近にも飲食店はありますが、数が限られています。とくに日曜日は閉店しているところが

多いですので、できるだけお弁当のお申し込みをおすすめします。

5) エクスカーション参加費 公共交通機関利用のため、当日実費自己負担

上記の代金を、10月29日(金)までに、下記の口座に郵便振替にて御納入下さい。参加費、懇親会費、昼食弁当代については、振込みの確認をもってお申し込みとさせていただきます。確認のため、当日は忘れずに振込領収書をお持ち下さい。通信欄には金額の明細を必ずお書き下さい。

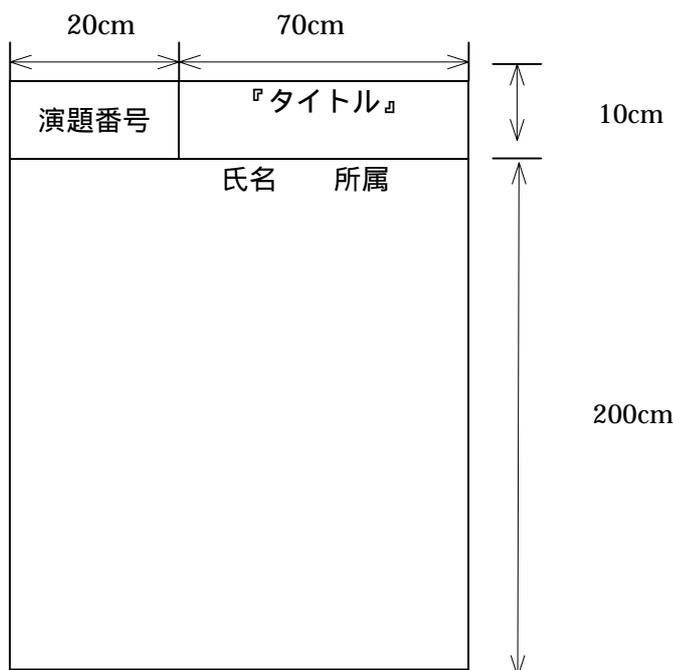
口座番号：00930-2-93556

加入者名：第8回日本健康福祉政策学会学術大会委員会

**参加費・ポスター演題登録費・懇親会費・昼食弁当代の振込み締め切り期日
平成16年(2004年)10月29日(金)当日消印有効
締め切り期日を厳守願います。**

8. 展示発表用ポスターについて

- 1) 展示用に横90cm、縦210cmのパネルを用意しています。
- 2) 画紙等は事務局で準備します。
- 3) 演題番号は事務局で記載しておきますので、自分の演題のパネルを使用して下さい。
- 4) 演題名は、『タイトル』の欄に記載(貼付)して下さい。
『タイトル』欄下に発表者氏名と所属を記入し、以下本文を記載して下さい。
文字や図表の大きさは、正常視力で2m離れてははっきり見えるようにして下さい。
B4またはA3の紙に文章や図表を書いて持参し、パネルに貼って下さい。
活動写真、報告書などの展示により、わかりやすい発表を工夫して下さい。



9. 学会会場地図

駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用下さい。

ただし、障害等により駐車を特別に希望されます場合は必ず参加申し込みの際に事務局までご連絡下さい。

市バス「府立医大病院前」下車、徒歩1分

京都駅から：4・17・205系統

三条京阪から：37・59系統

四条河原町から：3・4・17・205系統

市営地下鉄(南北線)

「今出川駅」あるいは「丸太町駅」下車、徒歩約20分

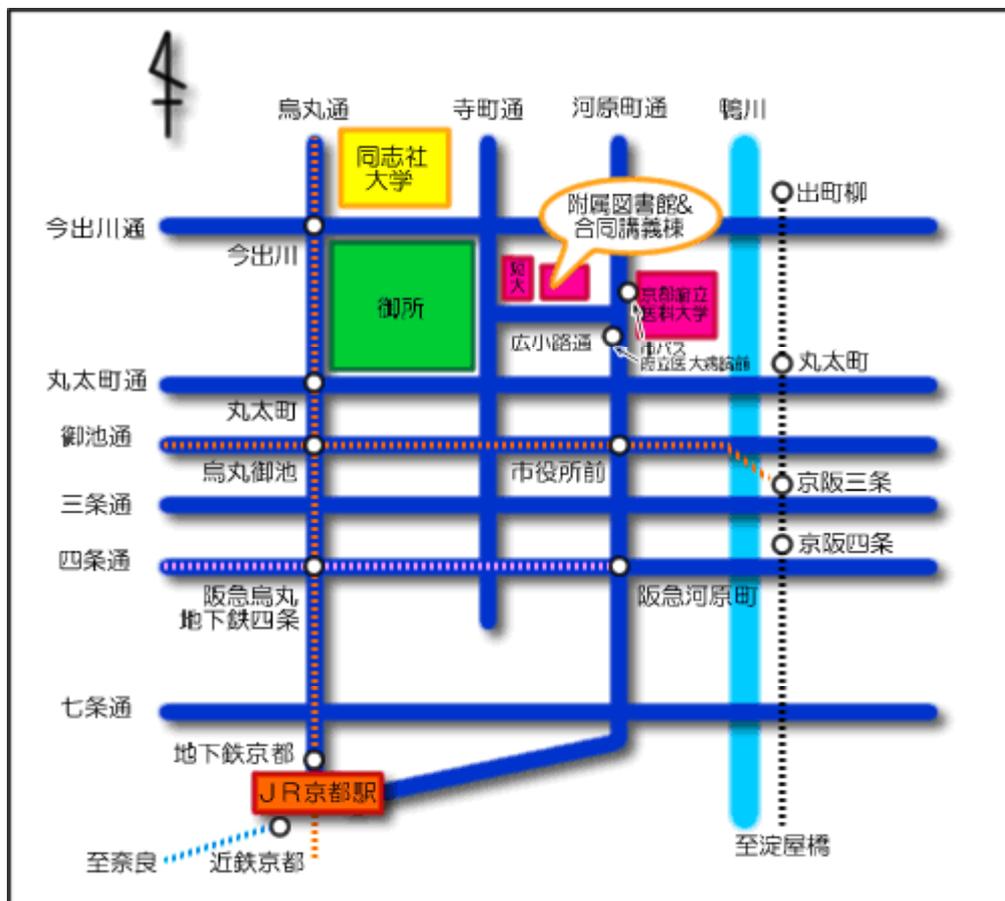
「今出川駅」からは市バス（59）が利用できます。

京阪電車（鴨東線）

「丸太町駅」あるいは「出町柳駅」下車、徒歩約15分

「丸太町駅」より徒歩にて「河原町丸太町」で市バス（5分）が利用できます。

「出町柳駅」からは市バス（3・4・17）が利用できます。



10. 大会報告集

会員には2005年4月頃、第8回日本健康福祉政策学会報告集を無料配布いたします。

会員以外の希望者には実費配布しますので、当日事務局までお申し出下さい（1部2,000円）。